地域の特色ある教育活動を応援し、開かれた教育環境を推進するための 情報を掲載していきます。

## 第20号

発行日

平成25年7月12日

発 行

鹿嶋市教育委員会

連絡先

鹿嶋市教育委員会 教育総務課 TelO299-82-2911 (内線532)

### 全国に読み聞かせの輪を広げている 「**おはなし隊**」が中央図書館大野分館にやってきます♪

平成25年8月4日(日)10:00~11:30 ◇日 時

◇会 場 大野ふれあいセンター駐車場及び2階会議室A

◇講 師 一般財団法人 出版文化産業振興財団職員

読み聞かせボランティア団体 てぶくろ

◇対象者 幼児から小学生まで \*保護者の同伴可

50人(先着順) ◇定 員

7月16日(火)より、中央図書館または大野分館へ ◇申込み

来館または電話にて受付開始(定員になり次第終了)

◇参加費 無料

◇持ち物 レジャーシート

◇内 容 ①キャラバンカーの見学,②お話し会,③お土産の配布



# **ザメ**が図書館にやってくる!?

アクアワールド茨城県大洗水族館のトラザメや磯の牛き物が中央図書館にやってきます! 磯の生き物の観察はもちろん、水族館で撮った魚の写真から昼夜の魚の色などの違いなどを知るこ とができます。さらに、イルカやサメの映像を見ながら、水族館で働く職員の解説を受けることもで きる1日となります。

この機会に生き物が生きるためにする工夫や本を使って学びとることの楽しさを体感しましょう♪

平成25年7月27日(土)10:00~14:00 ◇日 時

◇会 場 鹿嶋市立中央図書館 視聴覚室及び会議室

◇講 師 アクアワールド茨城県大洗水族館職員

子どもから大人 ◇対象者

なし ◇定 員

◇参加費

◇内 容

- マッコウクジラ, シャチ, バンドウイルカなどの声を聞く
- ミニ水族館(トラザメ,ヤドカリ,ウニ,ヒトデなど) ※水槽や水槽の生き物に触ることはできません
- 映像を見ながらレクチャータイム

②11:30~11:45 (サメ) ①10:30~10:45(イルカ)

③13:30~13:45 (イルカ)

- ・ 昼夜で異なる水族館の魚の写真の展示
- ぎょぎょっ!お魚のクイズ
- トラザメ、イヌザメ、ネコザメの卵を触るコーナー

問合せ先:中央図書館 1683-2510 大野分館 Tel 69-1114

# 今年で姉妹都市締結10周年!

鹿嶋市中学生が韓国・西帰浦市中学生と交流を深めました



▲対面式を終えて記念撮影

6月15日(土)~18日(火),3泊4日の日程で韓国済州特別自治道西帰浦市(ソギポ市)から、中学生18名・引率団5名が鹿嶋市を訪問しました!鹿嶋市と西帰浦市は2002年の日韓ワールドカップ開催をきっかけに交流が拡大し、2003年10月に姉妹都市締結を結び、中学生の相互派遣事業などを行っています。

来日1日目。対面式を迎えるにあたり両国の中学生達は当初、緊張した面持ちでしたが、夜に 行われたウェルカムパーティーの頃には、すっかり打ち解けた様子でした。

2日目はホストファミリーと各々過ごし、ディズニーランドに連れて行ってもらった生徒、笠間で陶器作りを体験した生徒、寿司を堪能した生徒など、西帰浦市の生徒達は日本の生活を存分に楽しみました。



ホストファミリーも今回の受入は貴重な経験となったようで、 「最初は話せるか不安だったけど、身振り手振りでも仲良くなれた!(生徒)」、「韓国語と英語を勉強したい!(生徒)」、「年頃の娘と出掛ける機会がなくなっていましたけど、今回は久しぶりに家族で出掛ける良い機会となりました。(保護者)」などの声が聞かれました。

▲ウェルカムパーティーの後はホームステイ

西帰浦市中学生訪問団は3日目に平井中学校を訪 問し、一緒に授業を受けたり、ゲームを行い、給食 もみんなで食べて交流を深め、充実した時間を過ご

大きく成長するきっかけとしてもらいたいです。













# 三笠小学校 大野中学校 文部科学大臣賞 「創意工夫育成功労学校賞」を受賞!!

科学技術分野において、児童生徒の創意工夫の育成に顕著な成果をあげた小中学校に贈られる、科学技術分野の文部科学大臣賞「創意工夫育成功労学校賞」を、昨年度の市内2校(大同東小学校、鹿野中学校)の受賞に続き、平成25年度は三笠小学校(小室富保校長)と大野中学校(佐々木孝明校長)が受賞しました。文部科学省によると、今年度は各都道府県による推薦の中から全国で17校を決定、そのうちの2校が鹿嶋市からの受賞となりました。

両校の受賞にあたっては、学校教育における 科学技術分野の振興及び基盤の拡大が高く評価 されました。また、科学研究作品展及び発明工 夫作品展への多数の参加や、長年にわたっての 継続入賞など、児童生徒の理科研究に対する関 心や意欲、研究内容の質の高さも大きく評価さ れました。



### 警察と学校との連絡制度に係る協定の締結について

「児童生徒の健全育成に関する警察と学校との連絡制度」

児童生徒の問題行動については、深刻化、複雑化しており、またいじめなども発生しています。



そこで、本制度は、県警察本部と市教育委員会がそれぞれ自らの役割を果たしつつ、その役割を相互に理解し、早期に連絡、相談が行える体制を整備することで、児童生徒の非行防止、犯罪被害防止及び健全育成を図ることを目的として制定されました。





